

第12回 西脇市子ども・子育て会議 議事録

日時	平成29年10月4日（水） 13時30分～15時
場所	西脇市民会館 第1会議室
参加者	藤田委員 武部委員 依藤委員 藤原委員 齋藤委員 伊達委員 神戸委員 浦川委員 富永委員 石崎委員 川崎委員 (事務局) 細川福祉部長、清水こども福祉課長、 上田こども福祉課主査、二若こども福祉課主任、 森脇教育部長、鈴木幼保連携課長、 松本学校教育課主幹
議 事	～報告～ (1) 平成29年度の組織改編について ～議事～ (1) 子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直し等について (2) 計画の進捗把握・検証について ア 子ども・子育て支援事業計画に基づく施策の状況及び「事業実施状況等に関する評価指標」について イ 子ども・子育てに関するアンケート調査及び「市民意識等に関する評価指標」について (3) 食生活アンケートの実施等について
資 料	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 会議次第 ➤ 資料 1-1 平成29年度の組織改編について ➤ 資料 1-2 広報にしわき5月号(抜粋)「市役所各課の配置と業務内容をお知らせします」 ➤ 資料 2 「子ども・子育て支援事業計画」の中間年の見直しについて ➤ 資料 3 教育・保育の量の見込み及び確保の方策(平成29年度～平成31年度) ➤ 資料 A 平成29年度 市内認定こども園・市立幼稚園等入園状況 ➤ 資料 4 地域子ども・子育て支援事業の取組状況及び見直し案 ➤ 資料 5-1 「西脇市子ども・子育て支援事業計画」に基づく施策の状況について

	<ul style="list-style-type: none"> ➤ 資料 5-2 事業実施状況等に関する評価指標について ➤ 資料 6-1 子ども・子育てに関するアンケート調査について (報告) ➤ 資料 6-2 西脇市子ども・子育てに関するアンケート調査ご 協力のお願い ➤ 資料 6-3 市民意識等に関する評価指標について ➤ 資料 6-4 アンケート「自由意見欄」まとめ ➤ 資料 7 子ども食生活に関するアンケート調査について (別添) こども食堂「パティオ」チラシ 神戸新聞朝刊 (写し)
傍聴人数	0名

1. 開会

2. 福祉部長あいさつ

3. 議事

○委員紹介

交代の委員の紹介。市出席者自己紹介。

○会長あいさつ

報告(1) 平成29年度の組織改編について	
会 長	報告(1)平成29年度の組織改編について、事務局から説明をお願いします。
事務局	(【資料 1-1】、【資料 1-2】に基づき説明)
会 長	事務局からの説明について何か質問はありませんか。 ないようですので、それでは議事に参りたいと思います。
議事(1) 子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直し等について	
会 長	議事(1)子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直し等について、事務局から説明をお願いします。

事務局	<p>(【資料2】に基づき説明)</p> <p>「子ども・子育て支援事業計画」については、計画期間の中間年(平成29年)を目安として、「必要な場合には計画の見直しを行うこと」となっています。</p> <p>「教育・保育」の「量の見込みと確保の方策」については、第9回子ども・子育て会議で承認をいただき、既に見直しを行っているので、中間年における計画の見直しを行う必要は無いと考えています。</p> <p>(【資料3】、【資料A】に基づき説明)</p> <p>2、3号認定については、定員超過が生じている施設がありますが、弾力運用により受け入れられております。</p> <p>1号認定については、定員割れが生じています。</p> <p>(【資料2】、【資料4】に基づき説明)</p> <p>「地域子ども・子育て支援事業」についても、不足は発生しておらず、基盤整備や提供体制等を変更する必要もないことから、基本的には見直しを行う必要は無いと考えています。</p> <p>利用者支援事業については、すでに量の見込みを超えて整備を行っていることから、見直しが必要であると考えています。</p>
会 長	<p>事務局からの説明についてご質問や確認したいことはありませんか。</p> <p>幼稚園児が減っていています。幼稚園(部)から保育園部に移っていているのですね。</p>
事務局	<p>幼稚園及び認定こども園の幼稚園部については、定員割れが生じています。</p> <p>今年度から全地域において認定こども園で複数年教育が実施されたことや、4、5歳児の保育料の無償化・軽減の影響で、認定こども園の保育園部の利用が増えたことが考えられます。</p>
委 員	<p>実際に幼稚園に通わせている保護者としては、幼稚園の素晴らしさを皆さんに勧めたいと思います。去年は入園申込時に合わせて「ようちえんウィーク」があり、私の周りでは、幼稚園を見て決めた保護者も多くおられました。</p> <p>今年の「ようちえんウィーク」は、全国的に11月で、10月の申込みに間に合わず、皆さんに知ってもらえないのはもったいない</p>

	<p>と思います。</p> <p>是非、「ようちえんウィーク」や一般の方が幼稚園を見る機会を作っていただきたいと思います。</p>
事務局	<p>施設見学については、幼稚園、認定こども園とも、随時、事前申し込みいただき、対応していただいています。</p> <p>来年に向けては、新年度の入園申込みの時期を考慮し、園や施設と調整を図り見学等の周知を検討していきたいと思います。</p>
会 長	<p>よろしく申し上げます。</p> <p>他、ございませんでしょうか。</p>
委 員	<p>幼稚園保育料について、4、5歳児は無料になっていますが、3歳児までは料金がかかるのですね。4歳になり保育料が無料となれば、どっと増える可能性がありますね。</p>
事務局	<p>1号認定の3歳児が少ないのではないかというご指摘ですが、4、5歳児の2号認定の保育料は月5千円、1号認定は無料、3歳児については市民税の所得要件によりますが、保育料は有料となります。</p> <p>その関係もあり、4、5歳児が多くなる傾向ではありますが、4、5歳児は以前から90%以上は保育園なり幼稚園なりに通っていましたので、状況は変わらないと思います。</p> <p>また、3歳児については、例年80%程度が保育園に通っていますが、3歳児だけでなく0～2歳児の保育利用が増えつつありますので、無償化すると一層保育、教育施設利用の傾向が強くなると考えております。</p>
会 長	<p>小児科医の間で以前から気にしていたのは、放課後児童健全育成事業での実態が見えないことです。</p> <p>医療機関は、幼稚園も保育園もバックアップしていますが、時間外の放課後児童健全育成事業の中で、子ども達がどのように過ごしているのか、事故などが多いと聞きますが、実態調査はされたことがあるのですか。</p>
事務局	<p>放課後児童健全育成事業では、通常は支援員と一緒に、子どもたちの興味や関心のあることを学習したり、グラウンド等で友達と一緒に遊んだり、また、各児童クラブによりますが、ビデオを見たり、学校での宿題等もしたりして過ごしております。</p> <p>事故に関する実態調査は実施しておりません。事故やケガが起こった場合は、支援員が対応し、保護者への連絡及び説明を行っております。</p>

	<p>支援員は大きな事故やケガの場合、教育委員会に連絡を入れ、対応について確認するとともに、今後の再発防止について教育委員会と協議しております。</p>
会 長	<p>障害を持った子どももいるので、特にチェックなどは欠かさないでしてほしいと思います。</p> <p>他、ございませんでしょうか。</p> <p>それでは議事(1)子ども・子育て支援事業計画の中間年の見直し等について、事務局提案のとおりにすることで賛成の方は挙手をお願いします。</p> <p>～委員全員挙手～</p> <p>賛成全員ですので、事務局案のとおりとする。</p>
<p>議事(2)ア 子ども・子育て支援事業計画に基づく施策の状況及び「事業実施状況に関する評価指標」について</p>	
会 長	<p>次に議事(2)ア 子ども・子育て支援事業計画に基づく施策の状況及び「事業実施状況に関する評価指標」について、事務局から説明を。</p>
事務局	<p>(【資料5-1】、【資料5-2】に基づき説明)</p>
事務局	<p>(「基礎・基本の学力の定着など確かな学力の向上」について教育委員会から説明)</p> <p>この数値は、毎年4月に開催されている全国学力・学習状況調査に基づいた数値で、小学6年生、中学3年生が対象となっています。</p> <p>低下している原因については、様々な支援が必要なお子さんがおられ、それぞれのお子さんに合った指導力が十分でなかったのではないかと。また、予習・復習時間について家庭での学習が不十分ではないかなど、様々な理由が考えられます。</p> <p>今後の改善策として、授業改善を図っているところであり、保護者への周知については、各学校から啓発を図るとともに、市全体では、来年の1月20日(土)に開催されますPTCA活動支援事業(西脇大会)で、家庭学習の充実に向けてと題して、PTAと連携して講師の方を招聘するなど、家庭学習の充実の呼びかけを地道に続けてまいります。</p>
会 長	<p>このことについてご質問、確認したいことがあればご発言くだ</p>

	さい。
委員	主に商工観光課が担当している「子育てがしやすい仕組み、制度の啓発」「産休・育休取得後の就業・再就職に関する情報提供」のところで、チラシや機会が無かったから出来なかったとあります。連携していく、周知を図るとあるのは具体的にはどのようにするのですか。
事務局	実施については、現在は、消極的な状況となっております。上向きのためには行政、市民等が一丸となって取り組んでいく必要があると思っております。
委員	<p>よろしくお願ひします。</p> <p>「地域における子育て支援体制の確立」のシルバー人材センターの委託に関しては、認定こども園等で実施すればもっと利用が増えるのではないかと思います。あまり利用されていない実態が見えます。</p> <p>「子育て支援サークルに対する支援の充実」について、社会福祉協議会にも子育て支援サービスはあると認識していますが、サークル数や内容についてはどうなのですか。</p> <p>「子育て家庭や児童相談に関する相談体制の充実」について、子育てコンシェルジュや、認定こども園・幼稚園、との関連性、関係性のあり方など議論出来たら嬉しいと思います。</p> <p>「スポーツ活動団体や子ども会活動などの運営支援」の青少年センターに関してですが、地区連に入っている団体を応援するとありますが、ほぼ脱退しているという認識をしていますが。</p>
事務局	近年、市子連への加盟が問題となっているところもありますが、市では、できるだけ参加していただけるような方法を検討しているところです。
委員	<p>子どもが減っているので、団体性のない、個人性の強い団体として運営していったらどうでしょうか。</p> <p>役員の問題はありますが、町内の子ども会はなくなっているわけではないと思います。</p>
事務局	以前は野球やバレーボールが定番でしたが、昨年度はオセロ大会を行いました。今後においても、役員さんと調整し、個人でも参加できる競技等も検討していく必要があると思います。

委員	市の補助金は市子連に出されていますので、すべての子ども達を対象にさせていただきたいと思います。
委員	「就学援助事業等の実施」、「生活困窮家庭の子どもへの支援体制等の検討」の就学援助認定率については、小学生より中学生の方が人数は少ないのですか。中学校になると減っています。
事務局	小学校は6学年あり、中学校は3学年ありますので、実際の人数の割合で言いますと中学生の方が認定率は高くなります。
委員	「基礎・基本の学力の定着など確かな学力の向上」で、「授業内容が分かる、分からない」ことについては、どのような質問をされましたか。
事務局	<p>全国学力・学習状況調査（生活質問紙）では、国語・算数（数学）に関して『授業の内容がよく分かりますか』という質問で、「あてはまる」、「どちらかと言えばあてはまる」、「あまりあてはまらない」、「あてはまらない」の4段階と「その他」から選択し、回答することとなっています。</p> <p>補足といたしまして、「あてはまる」だけでなく「どちらかと言えばあてはまる」も含めると、小学校国語では、平成28年度は69.9%、平成29年度には75.1%で数値は上がっております。</p> <p>また、中学校国語においても、平成28年度は69.3%でしたが、平成29年度は71.0%で、数値は上がっており、学力向上施策を進めて4年になりますが、効果が見られる部分もございます。</p>
委員	<p>市民目線では、計画の取組内容の126項目は、数が多過ぎると思います。もう少し数を厳選してもいいのではないかと感じます。</p> <p>内部評価で「よくできた」、「ある程度できた」が多く、少し疑問を感じています。</p> <p>市からの情報提供は、時代のニーズに合わせて、検索しやすく、市民のニーズに沿ったものでないと、なかなか周知できないのではないかと思います。</p> <p>資料 5-2の6番、評価の「改善」「悪化」は言葉の表現に違和感を覚えます。単に「増加」か「減少」でよいのではないですか。</p>
会長	その辺りも改善の余地があると思いますので、ご検討よろしく申し上げます。

<p>委員 (社会福祉協議会)</p>	<p>先ほどの社会福祉協議会でのボランティアについて、補足をさせていただきます。高齢者、障害者へのボランティアは多いのですが、子育てでは、絵本の読み聞かせや、行事がある時の託児のボランティアが2つという状況です。</p> <p>事業としては、みらいえのこどもプラザとの共催で、少子化対策事業として「3世代パパママ子育て事業」や、「子育て支援者の研修」など合同実施をしております。</p>
<p>委員</p>	<p>「非行・被害防止教育の強化」について、よくできたとありますが、中学校でのトラブル事象を保護者から聞きました。</p> <p>また、杉原川沿いのトイレが荒らされること等を聞いています。評価は「よくできた」とありますが、それは改善されたのか。そういう状況は知らなかったのか、どちらですか。</p>
<p>事務局</p>	<p>川沿いのトイレについては、補導委員会でも以前から対応しており、警察と連携して重点的に巡回していますが、なかなか改善出来ず、トイレは閉鎖をしています。</p> <p>中学校等の問題行動については、教育委員会と学校で対策を行っております。</p>
<p>委員</p>	<p>よろしくお願いします。</p>
<p>会長</p>	<p>よろしく対応お願いします。 次へ行きます。</p>
<p>議事(2) 子ども・子育てに関するアンケート調査及び「市民意識等に関する評価指標」について</p>	
<p>会長</p>	<p>議事(2) 子ども・子育てに関するアンケート調査及び「市民意識等に関する評価指標」について、事務局から報告をお願いします。</p>
<p>事務局</p>	<p>(【資料6-1】、【資料6-2】、【資料6-3】、【資料6-4】に基づき説明)</p>
<p>会長</p>	<p>このことについて、ご質問がありましたらご発言よろしくお願いします。</p>
<p>委員</p>	<p>私も回答しましたが、言いたいことは足りない状況です。LINEを開設するなど、常に議論のできる場を作ってもらいたいと思います。</p> <p>保護者はいつも意見を持っているので、常に議論ができ、良い意見があれば取り上げてもらえる場所を持ってほしいと思いま</p>

	す。
事務局	<p>子育てに限らず、行政のいろいろな分野で多くの方が思いを持っておられます。議論の場の常設は現実的に難しいことですが、メールやご意見箱も利用いただき、行政に対するご意見はお聞かせ願いたいと思います。</p> <p>アンケートについても、限られた紙面の中で十分なことは確認できなくとも、市民の思いや傾向を掴み、政策に繋げていくために行います。</p>
委員	インターネットは繋がっているのだから、実施されている他市を見習ってほしいと思います。
事務局	<p>委員のご意見としてお聞きします。</p> <p>関心のある方が主体的に集まって、グループの中で意見を集約し、行政に伝えることも出来ると思います。</p>
委員	本当に市民の意見を取り入れようとしたら、あらゆる方法があるということをお伝えしたいのです。
会長	今後、検討していかなくてはいけないことだとは思いますが、この場では詰めることは難しいですので、この話につきましては保留という形にさせていただいていいですか。
委員	はい。
会長	他にご意見はありませんか。 それでは次へ移ります。
(3) 食生活アンケートの実施について	
会長	(3)食生活アンケートの実施について事務局から説明をお願いします。
事務局	<p>(【資料7】に基づき説明)</p> <p>昨年度の子ども・子育て会議において、委員よりネグレクトの状況や、孤食の問題を抱えた家庭があるとの意見をいただきました。また、検討の切り口は「貧困」ということにこだわらず、広い範囲でとらえた方が良いのではないかとのご意見もいただきました。</p> <p>そこで、今年度は、子どもの食生活の観点から、食事の習慣などから見えてくる問題もあると思いますので、食事のことや、都市部などで民間団体などが実施している『こども食堂』などについて、ニーズを把握することを考えています。</p>

<p>委員 (西脇こども園長)</p>	<p>当園では、月～土曜の11時半から16時の間で開設しています。就学前児童は保護者同伴で無料、小・中学生は学習すれば無料としています。</p> <p>大人の方は 基本300円ですが、ボランティアをしていただくと無料にしています。</p> <p>西脇こども園ではアレルギー食品の除去食を提供していますので、みんなではほぼ同じものを食べます。孤食を無くしたい、みんなで食べるのは楽しいということを味わってほしいという思いで実施をすることにしました。</p> <p>『こども食堂』というと、基本的には「貧困対策」という意味合いが強いですが、その考え方は持っていません。</p> <p>利用者は、7月24日のプレオープン後、8月から正式にオープンし、9月30日までの実績は、延べ利用人数134名です。</p> <p>内訳は、重春小学校が延べ42人。1年生31人、2年生2人、3年生4人、4年生1人、5年生1人、6年生3人。</p> <p>日野小学校が延べ89人。1年生15人、2年生21人、4年生52人、6年生1人。</p> <p>西脇小学校が延べ3人。1年生1人、4年生1人、5年生1人。西脇小学校区は近くなので、逆に来にくいのではないかとと思うところもあります。</p> <p>他市の小学校から1人。</p> <p>2学期以降、参加は土曜日のみで、普段の日はほとんどありませんが、先日の運動会の振替休日の月曜日は、市内小学生15人の利用がありました。</p>
<p>会長</p>	<p>高校生のボランティアは具体的に、皿洗いですか。</p>
<p>委員 (西脇こども園長)</p>	<p>みんなに来てほしいということを謳いたかったので、配膳や盛り付けをしてもらえたらありがたいです。</p>
<p>会長</p>	<p>西脇こども園では、補助無しで、全くのボランティア事業で実施されているのですか。</p>
<p>委員 (西脇こども園長)</p>	<p>福祉事業の一環として、やっています。</p>
<p>会長</p>	<p>『こども食堂』は、貧困対策というイメージが大きいのですが、アンケートを実施する時に、紙面だけの説明で、子どもたちに分かるでしょうか。</p>

事務局	子どもを対象としたアンケートですので、『貧困』対策ではなく、食生活に関わることを聞いていきたいと考えています。
会 長	『貧困』は書かなくても、一人で食べない等、孤食のことについて書くだけでもだいぶ違うと思います。
委 員	こども食堂は素晴らしいことだと思いますが、利用が増えるのは嬉しいかと言えば疑問です。子ども・子育て会議では、家庭での孤食を減らす、離婚・ひとり親家庭を減らす、共働きで子どもだけほったらかされる等をできるだけ減らすような根本的な問題を議論したいです。
会 長	分かります。 例えば、病児保育も同じで、子どもが病気になったら病児保育に預けるよりも親が家に帰れて子どもを看る。そういう社会づくりを目指していますが、ここで話すには大き過ぎますので、この場での討議は避けたいと思います。
委 員	アンケートについて、学校で配布するときに先生が説明を加えられると思いますが、そこで『貧困』と言われると、利用したことのない子どもたちにとってイメージの植え付けになってしまいます。 そうならないように「独りぼっちを無くす為のもの」だと説明をしていただきたいと思います。こども食堂に行っている子どもが恥ずかしいと思ったり、指をさされたりすることのないように、一言添えられたらと思います。
会 長	他、確認したいことはありませんか。 それでは、食生活アンケート案について事務局提案のとおりとすることに賛成の方は挙手を。 ～委員全員挙手～ 賛成全員ですので、事務局案のとおりとする。
会 長	他にご意見はないようですので、以上をもって本日予定していた議事を全て終了します。 事務局にお返しします。

4. 事務連絡

5. 閉会

福祉部長あいさつ